



平成 16 年 11 月 2 日

各 位

会社名 玉井商船株式会社
 代表者名 取締役社長 本馬 修
 (コード番号 9127 大証第 2 部)
 URL http://www.tamaiship.co.jp
 問合せ先 取締役経理部長 平田 博司
 TEL 03(5472)7031

平成 17 年 3 月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

1. 中間業績予想の修正

平成 16 年 5 月 28 日に発表いたしました平成 17 年 3 月期中間業績予想について、下記のとおり修正いたします。

記

(1) 中間連結業績予想の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	営業収益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	3,000	410	190
今回修正予想 (B)	3,003	476	255
増減額 (B - A)	+3	+66	+65
増減率 (%)	+0.1	+16.1	+34.2
(参考) 前中間期実績(平成 15 年 9 月期)	1,827	407	423

(2) 中間個別業績予想の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	営業収益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	2,910	340	190
今回修正予想 (B)	2,911	434	254
増減額 (B - A)	+1	+94	+64
増減率 (%)	+0.0	+27.6	+33.7
(参考) 前中間期実績(平成 15 年 9 月期)	1,741	13	18

2. 修正の理由

(個別)

平成 16 年 9 月中間期の業績は、営業収益 2,910 百万円、経常利益 340 百万円、中間純利益 190 百万円を予想しておりましたが、営業収益については、外航海運業は、海運市況が好調のまま推移したことや為替が若干円安で推移したことなどで、当初予想と比べ微増の見込みですが、内航海運業は、台風などの影響で若干減収となる見込みで、全体ではほぼ予想どおりとなる見込みです。

一方、営業費用は、外航海運業での、効率配船などによって借船料のセーブが図られたことなどもあって、営業利益は 435 百万円、経常利益は 434 百万円となる見込みであります。また、中間純利益は、254 百万円となる見込みであります。

(連結)

主に、個別の修正理由に記載のとおりです。

なお、通期業績予想の修正については、中間連結決算発表時に行う予定であります。

以上